

目 次

『英文法大事典』の刊行にあたって iii
まえがき ix
例の提示に関する但し書き xiv

第 I 部 前置詞と前置詞句

Geoffrey K. Pullum and Rodney Huddleston

第1章 前置詞という範疇 2

第2章 英語前置詞の弁別的特徴 13

2.1 概観 13

2.2 前置詞と形容詞 19

2.3 前置詞と動詞 28

2.4 前置詞と副詞 30

第3章 前置詞を主要部とする慣用表現と化石表現 44

3.1 for the sake of X, at odds with X 型の表現 45

3.2 そのほかの表現: on the grounds that ..., up against, in brief 55

第4章 前置詞と補部の相対語順 64

4.1 前置詞残置: What was she referring to? 64

4.2 前置詞句構造において補部に後続する前置詞 73

4.3 spoonful by spoonful 型の前置詞句 75

4.4 前置詞句構造における前置 77

第5章 前置詞句の構造と機能 81

5.1 補部構造 81

5.2	修飾	99
5.3	前置詞句の機能	104
第6章 文法化した前置詞		
6.1	典型的な前置詞の意味	109
6.2	文法化した前置詞の統語的用法	119

第II部 否定

Geoffrey K. Pullum and Rodney Huddleston

第1章	はじめに	142
1.1	節の極性テスト	142
1.2	否定の種類の大略	145
1.3	否定の作用域と焦点	151
1.3.1	「作用域にもつ」という概念	151
1.3.2	相対的作用域：広い作用域の否定と狭い作用域の否定	154
1.3.3	焦点	163
第2章	動詞否定	168
2.1	一次動詞否定	168
2.2	命令否定	173
2.3	二次動詞否定	175
2.3.1	二次否定の形式的標示	175
2.3.2	助動詞に not が後続する二次否定	177
第3章	動詞外否定	183
3.1	動詞外否定標識としての not	183
3.2	総合的絶対否定語	194
3.2.1	節否定	194
3.2.2	節内部否定	200
3.3	近似否定語	202
3.4	動詞否定に関連した接辞否定	212

第4章 極性感応的項目	215
4.1 否定指向極性感応項目 (NPI)	218
4.1.1 NPI と否定のイディオム	222
4.1.2 否定指向の強さにおける違い	224
4.2 肯定指向極性感応項目 (PPI)	230
4.3 PPI, NPI, 否定語の対応関係	235
4.4 非肯定的文脈	242
第5章 否定の増加特定性 (I don't want to hear about it)	253
第6章 多重否定	264
6.1 単一節内にある多重の意味的否定	265
6.2 否定呼応と冗長的否定	267
第7章 返答および照応における極性	273
7.1 極性疑問への回答およびそれに類する返答	273
7.2 照応形の so と not	276
文献情報：もっと知りたい人のために	279
参考文献	289
索引	299
原著者・編集委員長・監訳者・訳者紹介	306